



—東北生産性本部—

労使セミナーのご案内

労使セミナーは、労使が共通に抱える喫緊の課題をテーマとしながら、共通の価値観を醸成し、共に考え、共に行動し、職場の改善に貢献できるよう取り組んで参りました。今年度は、『人材育成』をテーマに開催いたしますので、労使皆さまの多数のご参加をお願い申し上げます。

■労使セミナー開催要領

とき：平成24年10月23日（火）13時半～16時45分

ところ：ハーネル仙台 4階 青葉

（仙台市青葉区本町2-12-7 TEL022-222-1121）

内 容：大テーマ 人材育成

○第1部 13時30分～15時

「グローバルセッション下の人材育成（能力開発）」

早稲田大学政治経済学術教授 白木 三秀 氏

○第2部 15時15分～16時45分

「人材育成に向けて賃金制度が果たしてきた役割」

電機連合賃金政策部長 萩原 文隆 氏

*参加費一人6千円

労使定例政策研究会のご案内

労使定例政策研究会は、社会的な課題、職場の課題などを労使共通の視点から捉えて、情報を共有化し、今後のあるべき方向性を見出す機会として取り組んで参りました。

今年度は、『社会の変化にどう向き合うか』を大テーマとして、「人口減少社会、ユビキタス社会、格差社会、歴史から学ぶ」を取り上げました。労使皆さまから多数のご参加をお願い申し上げます。

（裏面に続く）

■労使定例政策研究会開催要領

とき 平成24年9月～平成25年3月 14時半～16時

(詳細日程は下図をご覧ください)

ところ 『東北電労会館』 仙台市青葉区立町20-1 TEL022-261-3264

対象 企業管理職および労働組合役員

会費 東北生産性本部会員企業 2名登録 40,000円(税込)

東北生産性本部会員労組 2名登録 35,000円(税込)

非会員企業および労組 2名登録 45,000円(税込)

* 2名・4回の参加が基本ですが、それ以外でもご相談に応じます。

内 容: 大テーマ 社会の変化にどう向き合うか

第1回例会～第4回例会、14時半～16時 東北電労会館

例会	日時	小テーマ	演題・講師
第1回	9月12日	人口減少時代	「限界集落の実態と新たなコミュニティとは」 東北活性化研究センター調査研究部部員 主席研究員 大泉 太由子 氏
第2回	10月3日	ユビキタス社会	「様々なサービス提供が豊かさを伴うのか、その光と影」 サーバー大学教授 前川 徹 氏
第3回	翌2月6日	格差社会	「労働形態の多様化は何をもたらしたか」 国際労働財団常務理事 團野久茂 氏
第4回	翌3月6日	歴史から学ぶ	「社会の変化にどう向き合うか」 富士社会教育センター理事長 大松明則 氏

第一義 ～高信頼社会の創造～

連日の報道を見るにつけ政治が国民から信頼されていない事態に危機感を覚えるのは小職だけではないと思います。将来のエネルギー政策や年金問題、社会保障、消費税、TPP問題など、どれをとっても国民的議論が必要なものばかり。また、これから世界の中での日本の位置取りを考えた場合に高信頼社会の創造が必要であるのに、現代日本社会は不信感や不安ばかりで将来を見通すことが出来ていません。今年度の労使セミナーならびに労使定例政策研究会ではこのような現代社会における変化への対応としての「第一義」や「高信頼社会」への取り組みのヒントとなるものと確信いたします。是非多くのご参加をお願い致します。(記S・Y)